

藤岡大拙氏に対する島根県功労者表彰について

1. 概要

藤岡大拙氏は、出雲古代史など郷土史の研究に努め、出雲弁や山陰に関する一般にも親しみやすい著書を多数発表するとともに、出雲弁保存会などの活動を通し、県の文化振興に大きく貢献した。特に島根県立図書館定例講座「古文書を読む会」では昭和44年、「出雲国風土記を読む会」では昭和54年から講師を務めるなど長きにわたり島根、地域の歴史文化の語り部、郷土史のエキスパートとして郷土への誇りと愛着の醸成に尽力している。また、県立島根女子短期大学では、講義等を通じ学生の郷土への誇り、郷土愛の醸成に努め、平成9年からは学長として高等教育の充実及び人材育成に力を注いだ。さらに、荒神谷博物館、松江歴史館などの公立施設の館長や（公財）しまね文化振興財団の理事長として文化・教育の普及啓発に尽力するとともに、平成5年の「しまね景観賞」創設以来、しまね景観賞審査委員会審査委員長を務め、快適で文化の薫り高いふるさとしまねの景観形成に寄与するほか、島根県文化奨励賞選考委員、松江市文化財保護審議会委員等数多くの委員を務めるなど島根県の文化振興に大きく尽力した。

2. 藤岡大拙氏のプロフィール

藤岡 大拙（ふじおか だいせつ）（89歳）島根県出雲市在住

【主な経歴】

昭和33年～昭和47年	島根県立高等学校 教員
昭和44年～ 現在	島根県立図書館「古文書を読む会」 講師
昭和47年～昭和60年	島根県立図書館 主幹～奉仕課長～資料課長～主査
昭和54年～ 現在	島根県立図書館「出雲国風土記を読む会」 講師
昭和60年～平成8年	島根女子短期大学 助教授～教授
平成元年～平成17年	八雲立つ風土記の丘 所長
平成元年～令和元年	シマネスクくにびき学園 主任教授～講師
平成4年～平成28年	島根県景観審議会 会長
平成5年～ 現在	出雲弁保存会 会長
平成5年～ 現在	しまね景観賞審査委員会 委員長
平成9年～平成17年	島根女子短期大学学長（現 島根県立大学短期大学部名誉教授）
平成17年～平成19年	島根県文化振興財団 理事長
平成22年～平成24年	島根県文化振興財団 理事長
平成17年～ 現在	荒神谷博物館 館長
平成17年～ 現在	出雲学研究所 理事長
平成22年～令和3年	松江歴史館 館長（現 名誉館長）
平成24年～令和3年	しまね文化振興財団 理事長
平成21年11月	島根県各種功労者表彰（文化財）
平成22年11月	瑞宝中綬章（教育研究）